

第1642号

2022年  
6月15日

定価1部300円  
定期購読  
半年 5400円  
1年 10000円  
振替番号  
00140-5-95121

# 労働新聞

http://japanlabor.party/ shinbun@japanlabor.party

日本労働党中央委員会機関紙

発行所 労働新聞社 本社 〒102-0072  
東京都千代田区飯田橋4-1-5 ポザール飯田橋2階  
編集発行人 高橋信 電話 03-3265-6506 / FAX 03-3265-6507

北海道支社  
〒001-0033  
札幌市北区北33条  
西6-1-10-206  
電話 011-558-4441

関西支社  
〒532-0011  
大阪市淀川区西中島5-8  
-29チサン第3新大阪501  
電話 06-6586-9920

九州支社  
〒812-0042  
福岡市博多区豊1-3-8-302  
電話 092-483-1344



沖縄を再び戦場にすると声あげる (5月26日・東京)

## 「岸田ドジヨン」はアジアで孤立の道 中国敵視の軍備増強許すな

岸田首相は、シンガポールで6月10日から開かれた「アジア安全保障会議」で基調講演を行った。日本の首相による基調講演は安倍元首相以来8年ぶり。首相は、講演でロシアのウクライナ侵攻を「すべての方々、国々が『我が事』として受け止めるべき」と

強調し「東・南シナ海でも力による一方的な現状変更の試みが続いている」と中国への対抗をあらわにした。今回の首相の中国に関する言及は安倍首相当時よりもさらに踏み込んで中国をけん制した。そして、日本が果たす役割として「①ルールに基づ

く国際秩序の維持・強化、②日本の防衛力強化と日米同盟、有志国との安保協力強化、③核なき世界への取り組み推進④国連の機能強化、⑤経済安保の5本柱とした「平和のための岸田ドジヨン」を発表し、さらに台湾海峡の平和と安定の重要性に言及し、日本の防衛力を5年以内に抜本的に強化し、防衛費の「相当な増額」を確保すると表明した。首相は、先に自民党が打ち出した国民総生産(GDP)比2%を念頭に防衛費の増額を国際公約したものである。また、日本が主導する対中戦略の軸となる「自由で開かれたインド太平洋」推進に向けた行動計画を来春までに策定すると表明した。東南アジア諸国連合(ASEAN)を含むインド太平洋諸国に対し、今後3年間で約20億ドル(約2680億円)の支援、巡視船の供与なども打ち出した。だが、インド太平洋諸国でも国によってロシアや中国との距離感には違いがある。東南アジア諸国連合(ASEAN)10カ国のうちロシアへの経済制裁を加わっているのはシンガポールだけであり、いづれも中国との経済的結びつきが大きい。ASEAN諸国の大半は「米中のどちらにも与しない」という立場だ。外務省の21年度の海外対日世論調査で、ASEANにとって「今後重要なパートナーとなる国」について中国が48%、日本は43%と日中の順位が逆転した。先の日米首脳会談などで、米国に追随して対中国の最前線に立つことを約束した岸田首相は、アジアで開かれた国際会議でさつそく中国対抗の大風呂敷を広げた。岸田政権の踏み込んだ中国への対抗強化の道は、アジアで孤立する危うい道である。「台湾有事」を口実にした軍備増強は中国との緊張をさらに高める。偶発的な衝突があれば沖縄・九州は直ちに危機に直面する。労働運動をはじめ広範な国民世論で、岸田政権の中国敵視の軍備増強に反対する運動を高めよう。(Y)

全国の支持者、友人、「労働新聞」読者の皆さん! わが党へのご指導・ご鞭撻に、心から感謝致します。全国で奮闘する同志の皆さんにも、心からの敬意を表します。ウクライナ戦争は長期化の様相を呈しています。この戦争は、核大国同士が軍事力むき出しで争奪する時代の到来を示しています。核戦争の危険性が高まっています。また、戦争は資源・食料価格を高騰させ、全世界人民の苦難をますます増大させています。暴動、デモなど、各国で階級矛盾が深まっています。

技術革新が急速に進み、第4次産業革命といわれるほどです。これらは労働者の雇用を脅かし、長期的には資本主義の危機を深めています。労働者階級は支配層内の分岐に着目し、それを利用して広範な戦線をつくり、その先頭で主導的に闘わなければなりません。わが党は、労働者階級を中心とする国民諸階層が連携する幅広い政治連合の形成・発展に努力し、独立・自主の国民政権樹立をめざして闘います。当面、日中関係の改善とアジアの共生・平和を求め、併せて深刻な国民生活の打開を求め、広範な戦線をめざして闘います。なかでも、労働運動の革命的再生のために力を尽くします。

先の日米首脳会談などで、米国に追随して対中国の最前線に立つことを約束した岸田首相は、アジアで開かれた国際会議でさつそく中国対抗の大風呂敷を広げた。岸田政権の踏み込んだ中国への対抗強化の道は、アジアで孤立する危うい道である。「台湾有事」を口実にした軍備増強は中国との緊張をさらに高める。偶発的な衝突があれば沖縄・九州は直ちに危機に直面する。労働運動をはじめ広範な国民世論で、岸田政権の中国敵視の軍備増強に反対する運動を高めよう。(Y)

## 夏季特別カンパへのご協力をお願い 日本労働党中央委員会

夏季特別カンパへのご協力をお願い  
日本労働党中央委員会  
わが党は、労働者階級を中心とする国民諸階層が連携する幅広い政治連合の形成・発展に努力し、独立・自主の国民政権樹立をめざして闘います。当面、日中関係の改善とアジアの共生・平和を求め、併せて深刻な国民生活の打開を求め、広範な戦線をめざして闘います。なかでも、労働運動の革命的再生のために力を尽くします。わが党はそれに貢献すべく、マルクス・レーニン主義の革命政党的建設・強化のために奮闘する決意です。「労働新聞」は4月から新たな体裁で発行されています。全党の力でさらに改善を図る決意です。皆さんに、闘いのための絶大なカンパを要請します。2022年6月  
カンパの送り先  
郵便振替 0011  
0151559509  
加入者名 JLP